

特定非営利活動法人アーティストグループ musia

HP : <https://www.musia.link/>

紹介動画を見る ▶

団体概要

当法人の活動目的は、広く一般市民を対象として、音楽をはじめとした文化・芸術及びその活動の研究、演奏会や勉強会の開催による文化・芸術教育、音楽をはじめとした文化・芸術及びその活動保護の普及啓発に関する事業を行い、文化・芸術の維持向上に努めることで、文化的で豊かな社会の実現とその持続的な発展のために寄与することです。そのために2012年より活動開始、2014年に法人化しました。現在、公演活動の他、学校、教育・福祉施設等での演奏の提供、音楽教室、ワークショップの開催、音楽家、楽器等指導者の紹介など、都内を中心に活動の幅を広げています。

支援対象

小学校/中学校/高等学校/特別支援教育/その他:PTA・教職員研修等

活動内容・活動状況

「musia(ミュージア)」は、博物館・美術館の「museum」と、「music」をかけた造語です。古いものは大切に伝え、新しいものは先んじて発信し、文化的で豊かな社会の実現とその持続的な発展のために寄与して参ります。

■演奏活動

コンサートの開催、保育園や老人ホーム、支援施設など福祉施設での演奏、歌と楽器を織り交ぜた、アンサンブル豊富な musia ならではの演奏会のご提供。「静かな音楽会」「おはなし音楽会」「アートな?音楽会」などの音楽会シリーズの開催。「港地区歳末たすけあい地域福祉活動助成」採択(2019、2021~2024年度)



対応可能時期

日程が合えば随時可能

必要経費

謝金・交通費・経費実費がかかる場合がございます。

会場・定員・必要備品等

内容によって異なります。ピアノの有無など詳細はご相談ご確認ください。マルチトラック録音及び編集、スイッチャーを活用したオンラインでの実施も可能です。(ネットワーク環境はご用意願います)

■部会活動

<こどもと音楽研究部会>

こどもの発達に関わる音楽の効果など、こどもたちの成長に関わる音楽についての情報共有、勉強会等の実施。
音脳リトミック、保育園での音楽遊びなどのボランティア活動やイベント、セミナーの開催など。
「世田谷区子ども基金助成事業」採択(2019、2021~2024年度)

<声楽アンサンブル部会>

音大卒の声楽メンバーが中心となって結成。定期練習、定期演奏会の実施、依頼演奏、訪問演奏などの演奏活動。
声楽の声を活かしたアンサンブルでのレパートリー。(合唱曲、オペラ、2声以上による声楽曲など)
実績:ラ・フォル・ジュルネ TOKYO キオスク会場出演
オペラ:E.フンパーディンク作曲「ヘンゼルとグレーテル」、W.モーツァルト歌劇「魔笛(縮小版)」などのオペラ公演
東京都「アートにエールを 東京プロジェクト」動画掲載、等

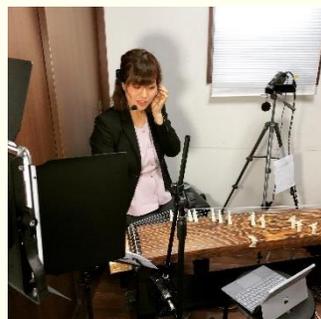


■その他

音楽を通じた国際交流、和楽器による演奏、多言語での絵本の読み聞かせ団体との
コラボ企画、音楽を活かした語学研修など。
コロナ禍以降には、録音、音源制作、動画作成・配信なども始めました。

◎2020年度「都内公立学校における外部人材活用に関する実証研究」にTEPROを通じて参加しました。

小学校5年生を対象とした音楽の授業で、オンラインによる箏の指導を行いました。



担当者より一言

声楽、器楽、管楽器によるクラシック音楽のみならず、和楽器やギター、マリンバなどの楽器、ジャズ、ポップスなど、多様な音楽をご提供しています。桐朋学園出身者が多く、指導経験豊富な音楽家も所属しています。IT機器にも強く、機材も様々ございます。スクールコンサート、授業ご支援、部活動での指導、各教室への配信ご支援、マルチ録音、動画作成など、お気軽にご相談ください。